

7月20日(火) 愛媛県立松山南高等学校 第2回教養アップ講座

「脱!! 凡人高校生。正しい常識の外し方。」

講師 株式会社 Ripple Effect 代表取締役 山田敬宏 氏

### 【生徒の感想】

○普通の人が思う疑問の一步奥に疑問をもっているのだと思いました。一番印象に残ったのは「大人にも子どもにもなれる」ということです。今だからできる、さらに詳しく知る、もっと疑問に思いその答えを探す、その時間がとれるのは高校までなのだと思います。守られている今、大人として知ろうと思えたり、子どもだから間違えていたら正してもらえたりするこの時間を大事にしたいです。“マインドシフト”これは南高生に足りていないと思いました。言われるまま、言葉を疑わないでやらされている。その考えを改めて自覚させられた気がします。ちょっと考え方、見方、視点を変えることで、現在の自分を一步前に進ませ、人生のルールを変えたいと思いました。勉強に対するものをもう一度考えさせられる講座で参加してよかったです。

○成長を重ねていく毎に、失敗を恐れて自分の意見を主張しなくなったり、周囲に合わせるようになってしまいました。しかし、今回の講座で「失敗を楽しめ」という素敵な言葉を知って、失敗を恐れずに自分を持とうと思えました。今までの自分ならば、質問をしなかったと思います。しかし、今回学んだことを念頭に置き、凡人を脱する第一歩を踏み込むことができました。これからも自分らしく生きていきたいです。

○発想やものの考え方をデザイナーとしての視点から話してくださったので、デザインに興味のある自分にとってとても楽しい時間となりました。これまでCR(3年生の課題研究)を通して社会の様々なことについて考えるということをしてきましたが、「凡人」「学生」の枠に収まったものだったと痛感しました。高校生の今この時期が“最強だ”と山田さんは言うてくださったので、今からでも様々なことをよく考えて、マインドシフトを意識してみたいと思います。そして、何かを生み出すためにも知識をたくさん身に付けていきたいです。

○「センスのある人」というのは、もともとセンスがあるのだろうと思っていましたが、「知識」が大事なのだと知り、どんなことにも興味をもって、いざという時のための引き出しを多く持とうと思いました。今あることや与えられたことをそのまま受け入れるのではなく、自分で考えようとも思いました。今の私は、何でもインターネットに頼

ってしまって考えることが少なくなっているのです、普段からもっと身の回りのことに目を向けて自分で思考しようと思います。常識にとらわれ過ぎず、挑戦ができる人間になるために意識を変えて残りの高校生活を送りたいです。本当にすごく楽しく大事なことを学ぶことができました。これをきっかけとして頑張ります。

○「大人の世界は『超』楽しいと次世代へ伝えられることができたらいいよね」という言葉が心に残っています。自分も将来そう言える大人になりたいとずっと思っていました。だけど、そう社会は甘くない、自分のやりたい事を押し殺して仕事をするのだろうとネガティブに考えていました。しかし、失敗を楽しもうという言葉聞いて、不安になっていた自分が勇気づけられました。髪スタイルも聞いて良かったです。今日聞いた話を実際に日常に生かして、楽しめる人生を送りたいと思います。

○山田さんの話を聞いて「そんな考え方があるのか」と物事の捉え方の視点がすごく面白かったです。確かに自分は、失敗を避けようとするし、高校生はこれが普通だと無意識に考えがちだなと思いました。でも何か自分が行動するとき大切なのは、普通と考えられる、みんなから目立たないことをするのではなく、その行動の本来の目的を考えて、自分で行動していくことなんだなと感じました。考えること、他と違う考えをもつことは簡単なことではないけど、自分の中に新しい視点を持つことを意識して生活すると何か面白いことに気づけるかもしれないなと思います。

○私は小さいころから内気で、声も小さく消極的でした。しかし、中学に入ったあたりから少しずつ自分の中で「変わろう」と思い始め、そこからは人と同じことをしたくない性格が少し出てきて、同時に現代の高校生の容姿がほとんど皆同じ（同じ格好をしている）だったり、手を挙げるときは人を見て挙げたりということに強い疑問を持ち始めました。今回の講話で出てきた「ステレオタイプ」というのがまさにそれで、とても共感しました。私は今、まだ完全に積極的に声を上げ、行動できていません。これからは、失敗を楽しみ、失敗から学び、それを自分の財産として大切にしていけるように「マインドシフト（固定概念を外す）」の精神を心に置いて生活していきたいです。

○今日の講座は、小学校から今まで色々な方のお話を聞いてきた中で正直一番面白かったし、私が聞きたい、聞いて良かったお話でした。私はとても進路に迷っているのでも「自分のやりたいことをやってもいい」と背中を押してもらえたようでした。今日の経験は一生忘れないと思います。これからはマインドシフトを大切に頑張ります。

○今まで考えたことがないようなことや、自身がそれに気づくヒントを教えてください。

てとても面白かった。一番印象に残ったのは「勉強」という言葉の意味を知ったことで、南高生にとっては当たり前毎日励んでいることでも、今まで考えたり、調べたりすることがなかったのではとした。自分が社会で楽しんだり達成感を味わったりするために、与えられたものをそのままするのではなく、一度疑って考えたり、マインドシフトできるようになりたい。

○初めに題名を見たときはどのような講座になるのか分からなかったけれど、3年生の進路で迷っているときにぴったりの内容だと思いました。私自身もあと一歩前に出ることに迷っているのでも、大人になったときに胸を張って楽しいと言えるような選択ができるように正しく常識を外せるようになりたいです。また、今日の講座では、高校生の間だけでなく、これからの人生を豊かにするためにも活用できるような情報を聴くことができたので本当に勉強になりました。前から製品開発に興味があったのですが、大変だけどとてもやりがいのある仕事なのだ改めて知ることができて、より一層興味がわきました。

○この考え方は非常に興味深いと思いました。「常識を外す」ということ自体はかなり難しく感じましたが、これからの人生でかなりの武器になることを知って、ステレオタイプという枠組みに安住しっぱなしなのも駄目なので、マインドシフトをやってみようかなと思いました。学校の存在意義もこんな意外なところで知ることができ、ちょっとセンスが上がったかなと思います。貴重な経験でした。この経験は絶対に光らせます。

○「当たり前を疑う」という機会を最近よくいただくので、今回も考えるとても良い機会でした。人はグラデーション、という言葉がとても心に残っています。山田さんのおっしゃっていたもの以外にも、LGBTQ やジェンダーに関しても同じような考え方が広がれば、もっともっといろいろな人に分かりやすく理解されるのではないかと、思いました。私は将来デザイナーを目指しているので、山田さんと同じような考え方をしている部分もあり、少し自信がつけました。「センスは知識」という言葉を大切に、色々なものに積極的に触れてみたいと思います。ありがとうございました。